

自由に使える読書感想文使用条件

① コンクール・コンテスト等の応募には使用しないこと。

② 学校提出用に限って著作権フリー、そのまま使ってもいいし、手を加えるのもＯＫとします。

③ パクリ・コピーがばれても、自己責任（悪いのは自分）とし、センセイに思いっきり

④ パクリ・コピーがばれるかどうか不安ならば使用しないこと。

⑤ パクリがばれそうになったら「これはオリジナルだ！」と最後まで言い張る根性を見せること。

⑥ 他のホームページに掲載しないこと。
⑦ 他のホームページから読書感想文へ直リンクしないこと。
⑧ 「読書感想文」から解放された時間で夏休

みのすてきな思い出を作ること。

『ガリレオ』を読んで
 ●年 ●●●●
 ガリレオはルネッサンスの天文学者だ。古
 い考えに縛られた時代から、科学が認められ
 始めようとして、いる時代の人だ。だが、当時
 は魔女狩りが行われていた。占星術が人の運
 命を支配する。考えられている時代だった。
 小学三年生のころだった。コックリさんが
 はやった。占いが当たるので、コックリさん
 は存在する。みんな真剣にそう考えた。だれ
 かが「○○くんは、いつ死にますか」と質問
 した。おもしろ半分だった。コックリさんは
 「らしいしゆう」と答えた。その瞬間、コック
 リさんは楽しい占いではなくなつた。
 このことを姉に話した。「あれは指に力を
 入れなくても、そうなればいいなあって思う
 文字のある方向に動くのよ」と教えてくれた。
 次の日、姉の話を学校でした。しかし、だ
 れも信じてくれない。みんなの視線が冷たい。

わたしにはこれ以上コックリさんのからくり
 を話す勇氣はなかった。
 ガリレオは教会の教えに逆らい、地球が太
 陽の周りを回っている地動説を唱えた。ガリ
 レオが正しいのだが、権力者であるローマ法
 王庁に異議を唱えるのだから命がけだ。当時、
 ブルーノという地動説支持者の天文学者がい
 たが、役人に捕まり火あぶりになってしまっ
 た。ガリレオもいつ火あぶりにされても不思
 議ではない。だが、地動説の研究を続けた。
 コックリさんのとき、わたしはみんなから
 仲間はずれにされるのが怖くて、だまってし
 まった。死刑はもっと怖いはずなのに研究を
 続けたガリレオの勇氣はすごい。
 だが、ガリレオは晩年に宗教裁判にかけら
 れる。地動説は間違いと認めろという脅迫だ
 った。死刑になるかもしれない恐怖感が襲う
 六十八歳の老人ガリレオは、繰り返し行われ
 る厳しい脅迫に疲れ果ててしまった。最後に
 は、「地動説は間違いでした」と誓約書に署

名をさせられる。だが、「それでも地球は動
 いている」と署名のときにつぶやいた。最後
 の力を振り絞ったの抵抗だったのだろう。
 コックリさん事件のとき、わたしには勇気
 がなかった。今でもない。「来週死ぬ」とコ
 ックリさんに言われ、落ち込んでいる友人を
 見ても「そんなのはウソだよ」とは言えなか
 った。みんなが信じていることを否定すれば
 自分がいじめられる側になるからだ。でも、
 正しいことを言うのは勇気が必要なんておか
 しい。正しいことを言つて仲間はずれにされ
 たり、いじめられたりするのには納得できな
 い。みんなが正しいと思つていて、間違つて
 いることでも真実のようになってしまふ。そ
 れは、ガリレオの時代も今も変わらない。だ
 が、だれかがガリレオになつて真実を言わな
 ければ、いじめや仲間はずれはなくなるなら
 ない。
 。
 。
 今わたしにはガリレオになる勇気はない。
 でも、ガリレオのように自信を持って正しい
 ことを言えるような人間になりたいと思ふ。